

「興味のあることを調べて友達に伝えよう」

～目的や意図に応じて、話の構成を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで話す～

目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題が見られました。そこで、本アイデア例では、この課題を解決するために、児童が興味・関心をもっている事柄について、調べたことをスピーチ形式で友達に伝えることについての指導事例を紹介します。なお、本アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

授業アイデア例

歴史上の人物について心に残ったことを友達に伝えよう (全7時間)

〈主な学習活動〉

〈指導上の留意点〉

学習過程

第一次

興味をもった歴史上の人物について調べ、スピーチを行う

- ① スピーチのモデルを聞いて感想を話し合い、自分が興味をもった歴史上の人物についてスピーチを行うという学習内容を知る。
- ② 今回のスピーチの目的、相手、時間、場を知り、学習計画を立て、自分がスピーチに取り上げる歴史上の人物を決める。

- スピーチのモデルから児童が気付いたスピーチのよさを、「スピーチの心得」としてまとめる。
- スピーチを行うためには、「調べる」、「伝えたいことを決める」、「発表原稿やメモを作る」、「練習をする」などの活動が必要であることを確認する。

第二次

- ③ 自分が選んだ人物について、社会の教科書や資料集などで調べたことを基に自分の考えを明確にし、スピーチの構成と内容を考える。
- ④ 自分の考えが伝わるように、③で考えた構成と内容を基にスピーチメモを作成する。
- ⑤ メモを基にスピーチの練習を行い、友達と助言し合う。

- 調べたことの中から、友達に伝えたいことを明確にし、スピーチの構成や内容を考えることができるようにする。
- 児童の実態に応じて、発表原稿を作成してから、それを基にスピーチメモを作成するなど、指導を工夫する。
- スピーチの話の構成や内容、話し方など、自分が助言をもらいたい観点を明確にしておくことを確認する。

第三次

- ⑥ 友達からの助言を基に、スピーチの構成や内容を見直し、必要に応じて練習を行う。
- ⑦ 歴史上の人物について心に残ったことを発表し合い、学習を振り返る。

- これまで学習でまとめてきた「スピーチの心得」を基に、自分の改善点に気付くことができるようにする。
- 自分のスピーチを振り返り、次にスピーチを行うときに生かしたいことを確認する。

第一次①/7

スピーチのモデルを基に、気付いたことを「スピーチの心得」にまとめる



スピーチのモデルを見て、気付いたことはありますか。



大事なところは、ゆっくり、はっきりと話しています。



相手の反応を意識して、話し方を工夫しています。



具体例を挙げながら分かりやすく伝えていきます。



いろいろなことに気付きましたね。では、気付いたことを基に、「スピーチの心得」をまとめてみましょう。



「スピーチの心得」

○ 資料提示の仕方	○ 話し方	○ 話の構成や内容
-----------	-------	-----------

- ・ 気付いたこと
- ・ 大事なところは、ゆっくり、はっきり話している。
- ・ 伝えたい言葉は、声の調子を変えている。
- ・ はっきりと聞きやすい速さで話している。
- ・ だれについて話すかを最初に言っている。
- ・ 話のまとまりとまとまりの間をあげている。
- ・ 大事なところの前には間をあげている。
- ・ 聞き手を見て話している。
- ・ 聞き手に問いかけをしている。
- ・ 具体例を挙げて話している。
- ・ 資料を示しながら話している。

めあて

歴史上の人物について心に残ったことを友達に伝えよう
スピーチのモデルを見て、気付いたことを「スピーチの心得」にまとめよう。

スピーチを行う際、自分が伝えたいことを伝えるためにはどの「スピーチの心得」を使えばよいのかを児童が判断することができるようにします。そのために、「スピーチの心得」をノートやカードなどにまとめ、児童が必要に応じて参考にすることができるようにしておくことが大切です。

ポイント

B① スピーチの練習をする（「折り紙」の紹介）

〔第5学年及び第6学年〕A イ
〔第5学年及び第6学年〕B ウ

B①三 正答率 **48.6%** 折り紙のみりょくについて、スピーチメモとグループの話し合いで出された意見を基に書く

第二次④ / 7

自分が選んだ人物について、心に残ったことが伝わるように、スピーチメモを作成する

〈スピーチメモの例〉

- 1 杉田玄白についての説明
江戸時代の医者である。
オランダ語の医学書を訳した。
- 2 心に残ったこと
辞書がない時代に、日本語に訳すことは大変だった。
オランダ語の一行を訳するのに一日かかることもあった。
- 3 学んだこと
難しくてもあきらめずに、ねばり強く、じっくり考えることが大切だと学んだ。
- 4 まとめ
ねばり強く、じっくり考えるようにしていきたい。

杉田玄白のねばり強さやじっくり考えるところがすごいと思ったから、そこを一番伝えたいな。

ポイント
目的や意図に応じて、話の構成を工夫し、話の要点を短い言葉で順序立てて記述するように指導することが大切です。
スピーチメモを作成し、そのメモを活用して話すことで、話の構成を意識しながら相手の反応を見て話すことができるというよさを実感できるように指導することが大切です。

第二次⑤ / 7

スピーチの練習を行い、友達と助言し合う

スピーチメモを見ながら話す練習をする

これらから、みなさんに杉田玄白のことを紹介します。……

〈スピーチの例〉
これを見てください。これは、玄白が訳すのにも苦労したオランダ語です。今のように辞書がないので、オランダ語を日本語に訳すのは大変なことでした。もっている知識や、分かっていることを使って、じっくり考えるため、一行を訳すのに一日かかることもあったそうです。……

私は、杉田玄白から、難しくてもあきらめずに、ねばり強く、じっくり考え、最後までやりとげることが大切だと学びました。……

これからは、杉田玄白から学んだことを心に留め……

練習の様子を互いに見合いながら助言をする

動画を見ると、自分で思っているよりも早口で話していたと分かるね。

一番伝えたいところを、ゆっくり話したらどうかな。私もそれを意識してスピーチしてみよう。

玄白のねばり強くじっくり考えるところがすごいと思ったから、そこを伝えたいんだけど……

他に気を付けたいことはあるかな。

それなら、玄白のねばり強さが分かることをもう一つ付け足したらどうかな。そうしたら、もっと伝わると思うよ。

相手の反応を見て話すことをもっと意識したいな。

話し言葉には、発せられた途端に消えていくという特質や、聞き手の反応やその場の状況などの影響を強く受けながら理解されたり表現されたりするという特質があります。自分のスピーチの改善点を検討するために、話す様子を動画で撮影するなどして、児童が自分自身の話す様子を振り返ることができるようにすることが大切です。

ポイント

第三次⑦ / 7

発表会を行い、学習を振り返る

友達からの助言を基に具体例を一つ増やして話したら、分かりやすいねって感想をもらえて、うれしかったな。

動画を見てみたら、早口になっていることに気が付いたよ。一番伝えたいことをゆっくり話すように意識したら、聞きやすかったって言ってもらえたよ。

発表原稿があると、どうしても読んでしまっけれど、スピーチメモを作って、それを見て考えながら話すようにしたら、聞き手の反応を意識して話すことができたよ。

本授業アイデア例 活用のポイント!

- 本事例では、第6学年の社会科における歴史の学習との関連を図り、自分が興味・関心をもった歴史上の人物を取り上げました。スピーチの話題として、自分の趣味やクラブ活動などを取り上げるなど、児童の実態や他教科等における学習を踏まえ、児童が伝えたいと思うような内容を設定することが大切です。
- 高学年における「C 読むこと」のウの指導事項と関連を図り、自分にとって必要な情報について、図書資料を用いて調べる活動に重点を置いて指導することも考えられます。

参照▶「平成29年度 報告書 小学校 国語」P.52～P.63, 「平成29年度 解説資料 小学校 国語」P.40～P.48